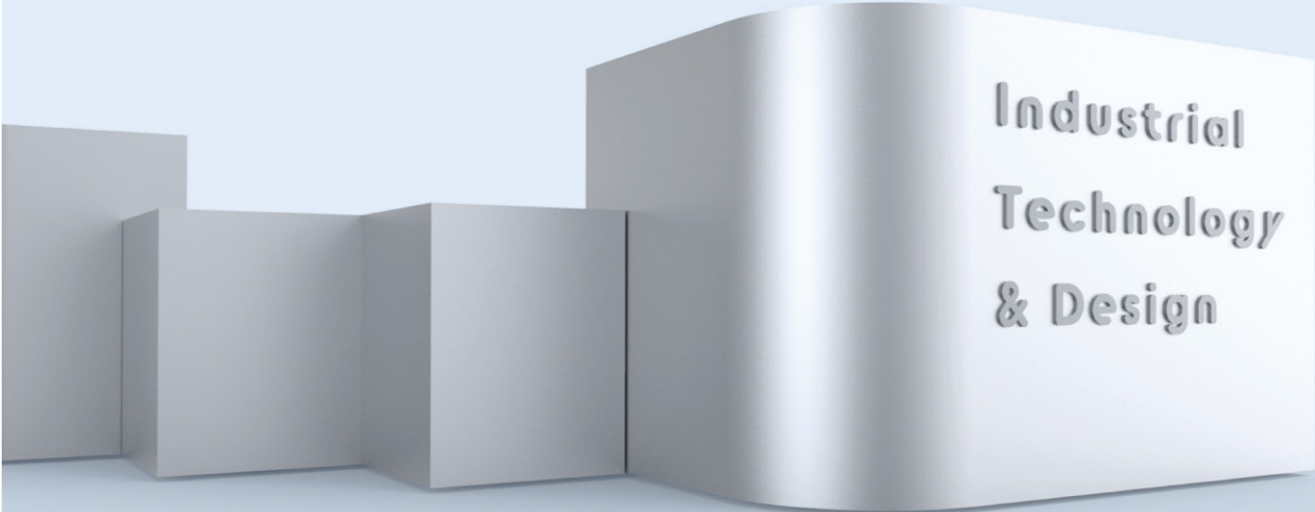


広島市工業技術センター

Hiroshima City Center for

Industrial Technology & Design



Industrial
Technology
& Design

広島市工業技術センターは
中小企業の技術力の向上を支援しています。

ものづくりの技術や
デザインに関すること
お気軽にご相談ください。

※ご利用に際しての秘密は厳守します。

支援内容

1. 技術指導・相談 無料

工業に関する技術的課題を解決するための指導・相談を行っています。

部品の破損事故の解析、防錆対策、コンピューター応用技術（構造解析・組込技術）、デザイン相談など

2. 依頼試験、設備利用 有料

企業からの依頼内容に沿って、材料・製品等の試験・評価を行います。

また、試験機器等の利用もできます。（一部ご利用できない機器もあります）

JIS 規格に基づく金属、プラスチック材料等の強度試験や環境試験、部品等の三次元測定など

3. 技術レポート 有料

依頼試験の結果に説明や考察を加えた報告書を発行します。

4. 工業技術支援アドバイザー派遣 最大3回まで無料

当センターのみでは対応できない技術的課題については、専門コンサルタントが直接生産現場に出向き、解決に向けての具体的な支援を行います。（広島広域都市圏内の中小企業が対象です。）

コンピューターを利用した構造解析による製品の開発など

5. 研究会・講習会等

製品開発や人材育成のための研究会の実施、最新技術情報を提供する講習会の開催などを行っています。

支援体制

ご相談内容に沿って職員が対応します。

各室では以下の分野を対象に支援等を行っています。

技術振興室	・ 技術情報の収集・提供、施設管理、庶務等
材料技術室	・ 各種材料（金属材料、無機材料、高分子材料等）に関する技術指導・相談、試験及び研究等 ・ 各種材料を用いた加工プロセスに関する技術指導・相談、試験及び研究等
システム技術室	・ デジタルエンジニアリング（CAD, CAE, AM 等）に関する技術指導・相談、試験及び研究等 ・ 精密測定技術（形状測定、電気測定等）に関する技術指導・相談、試験及び研究等
デザイン支援室	・ デザインに関する技術指導・相談及び研究 ・ デザイン振興事業「ひろしまグッドデザイン賞」の実施 ・ デザイナーマッチングサイト「と、つくる」の運営等

ご利用の流れ

広島市工業技術センターの
相談窓口へご相談下さい



相談いただいた内容を
基に、職員が支援内容
を検討します



相談内容に応じた支援を
実施します

広島市工業技術センター 相談窓口

TEL 082-242-4170

Email kougi@itc.city.hiroshima.jp

住所 広島市中区千田町三丁目8番24号
(中区スポーツセンター南側、発明会館前)



広島市工業技術センター
ホームページ QR コード

各室の支援内容の紹介

各室の支援内容について紹介します。

技術振興室

広島市工業技術センターの指定管理者として、施設や機器の管理をはじめ、窓口対応など庶務全般を行っています。また、広島市からの受託業務として、環境・エネルギー関連分野の支援（環境経営実践講習会、次世代エネルギー産業創出セミナー）や広島市児童生徒発明くふう展、工業技術支援アドバイザー派遣を実施しています。

材料技術室

金属材料や高分子材料などの材料とその加工プロセスに関する技術相談、依頼試験、設備利用による材料評価技術を中心とした技術支援や研究会、研修会、講習会などを行っています。また、主要テーマとして、しゅう動特性や摩耗特性などのトライボロジー技術や軽量化技術に取り組んでいます。

①金属材料分野（機械金属系）

- ・省エネルギー材料研究会（しゅう動特性や軽量化を主テーマとした研究会）
- ・金属加工技術講習会
- ・新素材技術講習会

②高分子材料分野（化学系）

- ・広島表面处理技術研究会（めっきを中心とした表面处理技術の研修会や企業見学会の実施）
- ・広島高分子材料研修会（ゴム技術を主とした講演会やプラスチック技術実習の実施）

材料について知りたい
調べたい、勉強したい
開発したい

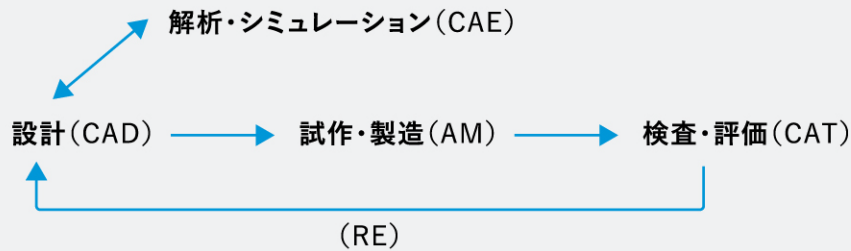
依頼試験・設備利用の適用例

- 材料や製品の引張、曲げ、圧縮、衝撃などの強さが知りたい
- 材料や製品の硬さが知りたい（各種硬度計があります）
- 製品や部品の荷重に対する耐久性が知りたい
- 金属材料や表面处理材料（めっきや塗膜など）の摩耗特性を評価したい
- 材料の成分や濃度が知りたい
- 微小な領域の観察や分析評価を行いたい
- 変色原因や腐食原因を調べたい
- 高分子材料の種類や特性を調べたい
- 反応生成物や異物を調べたい
- 温度、湿度、紫外線、塩水などによる耐久性や変化を調べたい
- なぜ部品が壊れたのかを調べたい

システム技術室

ものづくりにおけるデジタルエンジニアリングを基幹技術分野とし、機械分野、物理分野、電気・電子分野の技術相談、依頼試験、設備利用、研修会などを行っています。その他、大型振動試験機による振動試験・振動測定をはじめ電気測定や寸法・形状測定などにも対応しています。

①デジタルエンジニアリング（CAD、CAE、RE（Reverse Engineering）、AM（Additive Manufacturing）等）



②機械分野（振動試験、振動測定等）

③物理分野（寸法・形状測定、表面粗さ測定、真円度測定等）

④電気・電子分野（電気信号測定、電力測定、騒音測定等）

デザイン支援室

広島広域都市圏内の企業等のデザインを活用した「ものづくり」を支援するため、デザインの技術的な相談から経営戦略まで、幅広く相談・助言を行うとともに、ひろしまグッドデザイン賞、デザイナーマッチングサイト、ひろしまデザインネットワークなどの事業に取り組んでいます。

①ひろしまグッドデザイン賞

企業やデザイン事業者が開発した商品及びパッケージ等のうち、デザイン面・機能面で優れたものを選定・顕彰することにより、デザイン関連企業の育成を図るとともに、受賞商品の販売支援を行っています。

②デザイナーマッチングサイト「と、つくる」

企業とデザイナーとの協業事例などを紹介するサイト「と、つくる」を運営し、企業への指導・相談、コーディネートを行うことにより、自社製品の開発等に最適なデザイナーとの協業を促進しています。

③ひろしまデザインネットワーク

デザイン関連団体、企業、大学、行政が連携したデザインネットワークを運営し、デザイン振興の拠点機能の強化を図っています。

④講習会・セミナー

デザイン戦略に精通した講師による商品開発事例や、様々な業種におけるデザインを活用した「ものづくり」、経営戦略などについて紹介しています。

設備機器の紹介

依頼試験及び設備利用にて使用する主な機器を紹介します。

※依頼試験の手数料及び設備利用の使用料は、「広島市工業技術センターホームページ」に掲載しています。

<https://www.itc.city.hiroshima.jp/>

分析・物理測定機器

X線回折装置(J)
赤外分光光度計(J)
酸素・窒素分析装置
示差熱重量同時測定装置
高周波プラズマ発光分光分析装置(J)
接触角測定装置(経)
蛍光X線分析装置(J)
電子線マイクロアナライザー(地)
示差走査熱量計(J)
炭素・硫黄分析装置(J)
分光式色差計測システム(J)
変角光沢計測システム(J)

精密測定機器

接触式三次元測定機(J)
表面粗さ輪郭形状測定機(J)
真円度円柱形状測定機(J)
工具顕微鏡(J)

デジタル エンジニアリング機器

三次元設計支援システム(J)
非接触式三次元測定機(J)
三次元曲面作成システム(J)
熱溶解式三次元造形機(経)
インクジェット式三次元造形機(J)
三次元CADシステム(J)

加工機器

冷間静水圧プレス(J)
熱間静水圧プレス(J)
万能混練かくはん機(J)
横型バンドソー(J)
試料粉砕機
精密マシニングセンター(中)
雰囲気炉(J)
遊星型ボールミル(J)
湿式試料切断機(J)
イオンミリング装置

電気測定機器

標準電圧電流発生器
振動計測システム(中)
騒音計
高速ビデオカメラ(J)
電力計(J)

環境・耐久性試験機器

複合サイクル試験機(J)
屋外暴露試験機(中)
冷熱衝撃試験機(J)
ギヤー式老化試験機(中)
デューサイクルサンシャインウェザーメータ(J)
キセノンウェザーメータ(経)
大型恒温恒湿室(経)
大型振動試験機(J)

材料・組織試験機器

シャルピー衝撃試験機
走査電子顕微鏡(J)
500kN万能試験機(J)
1000kN万能試験機(J)
250kN精密万能試験機(経)
10kN精密万能試験機(J)
疲労試験機(J)
実体顕微鏡システム(J)
デジタルマイクロスコープ(J)
反ばつ弾性試験機(中)
繰返し荷重試験装置
高温顕微硬度計(経)
大越式迅速磨耗試験機(J)
超微小押し込み硬さ試験機(J)
ビッカース硬度計(J)
ロックウェル硬度計(J)
万能投影機(J)

デザイン機器

大型インクジェットプリンター(J)
CADデジタルモックアップシステム

名称の末尾にカッコ付き文字がある機器は、各種補助金等を活用して導入しています。

(経)経済産業省補助対象機器、(中)中小企業庁補助対象機器、(J)JKA補助対象機器、(地)地域活性化交付金

代表的な機器の説明



実体顕微鏡システム

物体の形状観察や金属材料の組織観察に使用する実体顕微鏡と、金属材料の組織観察を行うための試験用試料を作製するための自動研磨機を組み合わせたシステムです。



複合サイクル試験機

中性塩水噴霧・乾燥・湿潤を組み合わせ、繰り返し試験することで、金属製品等の耐食性を迅速に評価する装置です。



インクジェット式三次元造形機

紫外線硬化樹脂を積層しながら、切削加工では難しい複雑な形状の立体物を作り出すことができる3Dプリンターです。



走査電子顕微鏡

細く絞った電子線を用いることで試料表面の状態を50万倍程度の高倍率で観察できます。



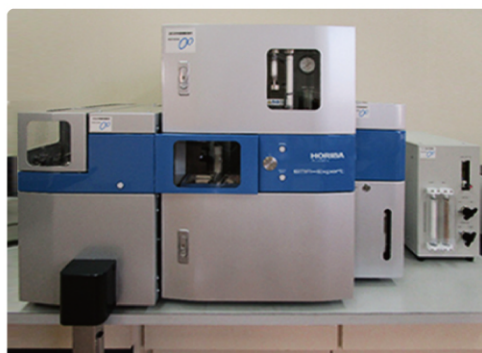
大型振動試験機

自動車部品等の工業製品や梱包物等に振動を加え、耐久性や性能の評価を行うことができます。



赤外分光光度計

試料に赤外線を照射して得られる赤外吸収スペクトルを測定することにより、有機材料の化学構造の推定を行います。製品中の異物や不良原因物質の同定、製品評価等に幅広く用いることができます。



炭素・硫黄分析装置

金属材料をはじめとする各種材料の特性に大きく影響を及ぼし、重要な元素である炭素と硫黄の定量分析を高精度に行う装置です。

広島市工業技術センター

【指定管理者】

公益財団法人広島市産業振興センター
工業技術センター

〒730-0052 広島市中区千田町三丁目 8 番 24 号

TEL 082-242-4170

FAX 082-245-7199

Email kougi@itc.city.hiroshima.jp

URL <https://www.itc.city.hiroshima.jp>

開館時間 (8 : 30 ~ 17 : 00)

休館日 (土、日、祝、12 月 29 日 ~ 1 月 3 日、8 月 6 日)



【バス（広島バス㈱）】広島駅よりアルパーク行（50 号 東西線）乗車、御幸橋下車 徒歩 2 分

【市内電車（広島電鉄㈱）】広島駅より紙屋町經由広島港（宇品）行乗車、御幸橋又は広電本社前下車 徒歩 5 分

【車】広島市道震庚午線 工業技術センター前交差点の北側 ※50 台程度の駐車場がありますのでご利用ください。

令和6年度 見本市等出展助成事業(第1回)

展示会出展費用を 軽減しませんか！



市内中小企業者等の市場開拓を促進し、地域産業の振興を図るため、新技術・新製品の研究開発及び創意工夫により実用化又は商品化したものを見本市等に出展する事業を対象とし、必要経費の一部を助成します。

令和6年度は、2回の募集を予定しています。
申請は、第1回・第2回の募集において、いずれか1回のみです。

申請期間

2024年

2月15日(木)

↓

3月29日(金)

助成金

支給上限額

20万円

支給率

対象経費の
2分の1以内

対象者

広島市内に主たる事業所を有する中小企業者
又は当該企業が構成員となっている組合や
研究開発グループ

※詳しくは募集要項をご覧ください。

【ご注意】

※本助成金は審査があり、不採択になる場合がございます。また採択後、事業遂行の際には自己負担が必要となります。

※本事業は、令和6年度予算の成立が前提となりますので、事業内容、時期等に変更が生じることがあります。

対象経費、申請手続き等はウラ面へ▶▶▶

お問い合わせ

〒730-0834 広島市西区草津新町1-21-35 広島ミクシス・ビル2階
(公財)広島市産業振興センター中小企業支援センター
☎ 082-278-8032 e-mail:assist@ipc.city.hiroshima.jp

受付時間

8:30~12:00、13:00~17:15(月~金曜日)
※土曜日、日曜日及び祝日を除く

制度及び申請についての詳細はホームページをご覧ください

<https://www.assist.ipc.city.hiroshima.jp/joseikin/mihonichi.html>

広島市見本市出展助成

検索



令和6年度 見本市等出展助成事業(第1回)

対象事業

新技術・新製品の研究開発及び創意工夫により実用化又は商品化したものを見本市等に出展する事業。

対象経費

- ① 小間料
- ② 会場整備費
- ③ カタログ等作成費
- ④ 会場でのアンケート調査費
- ⑤ 出品物運送費

※オンライン見本市等で必要となるデジタルコンテンツ制作費も助成対象となります。

※交付決定日以前に支出した経費は、助成経費の対象外です。

※すべての経費とも令和7年3月31日までに支払いが完了していることが必要です。

対象期間

対象となる見本市等は、令和6年4月下旬から令和7年3月31日までの間に開催されるものです(オンライン見本市を含みます)。

令和6年度は、2回の募集を予定しています。申請は第1回、第2回の募集において、いずれか1回のみです。

申請手続き

提出物

- ① 見本市等出展助成事業申請書(様式第1号)
- ② 3か月以内に発行された市税を滞納していないことを証する書類の写し(納税証明書)
- ③ 3か月以内に発行された登記簿謄本等の写し(現在事項全部証明書等)
(個人事業主にあつては、直近の確定申告書の写し等の事業所所在地が確認できる書類の写し)
- ④ 出展しようとする見本市等の内容がわかるもの
- ⑤ 代表者及び役員名簿(氏名、フリガナ、生年月日、住所、役職名が記載されたもの)

※受付期間中に、当センターコーディネータ等による事業計画書の策定に係る支援を行います。支援を希望される場合は、電話でお問い合わせください。

申請方法

上記書類を提出期限までに(公財)広島市産業振興センターにメールまたは郵送、持参
※審査上必要な出展物(サンプル等)の提出を求める場合があります。

受付締切

令和6年3月29日(金)

採択審査

審査は、(公財)広島市産業振興センターの「見本市等出展助成金審査会」において行い、採択事業者を決定します。
審査会では、必要に応じて事業内容について説明していただく場合があります。

結果通知

応募事業者全員に対して、採択または不採択の結果を通知します。採択案件については事業者名、代表者名、住所、商品名、見本市の概要を公表(報道発表)しますので、あらかじめご了承ください。

お問い合わせ

〒730-0834 広島市西区草津新町1-21-35 広島ミクス・ビル2階
(公財)広島市産業振興センター
☎ 082-278-8032 e-mail:assist@ipc.city.hiroshima.jp

受付時間

8:30~12:00、13:00~17:15(月~金曜日)
※土曜日、日曜日及び祝日を除く

制度及び申請についての詳細はホームページをご覧ください



令和5年度 新成長ビジネス事業化支援事業のご案内

環境改善機器、広島の特産品を活かした商品、検査装置や新規の感染予防製品、新しい生活様式に対応した製品など

試作品の事業化までにかかる費用を助成します

公益財団法人広島市産業振興センター

新技術・新製品の開発・事業化に関して公益財団法人広島市産業振興センターや国、地方公共団体の支援を受け、試作の段階に達している案件のうち、新成長ビジネス（エコビジネス、観光ビジネス、医療・福祉関連ビジネス、都市型サービスビジネス）の分野に関連するものに対して、事業化に必要な資金の助成及び事業化促進のための専門家派遣を行います。

支援対象

主な要件は次のとおりです。

- 事業化を目指す新技術・新製品について平成30年4月1日から令和5年3月31日までの5年間に、次のいずれかの事業を活用して試作品の開発や商品化に関する支援を受けていること。
 - ・公益財団法人広島市産業振興センターの事業
 - ・国や地方公共団体の補助事業等
 - ・国や地方公共団体の補助金等を財源とした補助事業等
- 事業化を目指す新技術・新製品が、新成長ビジネス（エコビジネス、観光ビジネス、医療・福祉関連ビジネス、都市型サービスビジネス）の分野であること。
- 事業化を目指す新技術・新製品は、申請日において試作品の開発が完了していること。
- 市内に主たる事業所を有する中小企業者又は当該中小企業者が構成員となっている組合・商品開発グループ（構成員の3分の2以上が広島広域都市圏内の市町に主たる事業所を有し、かつ1者以上が広島市内に主たる事業所を有する中小企業者）であること。
- 助成対象事業の内容に関して、他の補助金、助成金の交付及びこれらに類する支援を受けていないこと。 など

支援の内容

1 助成金

- ①助 成 率：対象経費の2分の1以内
（新型コロナウイルス感染症の影響により生じた新しい生活様式や感染予防に対応するための新技術・新製品として採択された場合は3分の2以内）
- ②限 度 額：300万円
- ③対 象 経 費：
 - ・事業化戦略のブラッシュアップ及び具体的な行動計画の策定に要する経費
 - ・試作品の機能、性能及び品質に関する実証・評価及び改良に要する経費
 - ・販路開拓に要する経費

2 専門家派遣

- ①派 遣 期 間：認定を受けた年度の翌年度末まで
- ②派 遣 回 数：10回まで
- ③費 用 負 担：なし

※助成対象経費は、認定日から令和6年2月末日までに支払いが完了した経費です。

申請書受付期限

令和5年5月12日（金）17時15分まで

支援の決定

申請後、審査会で直接プレゼンテーションしていただき、採択事業者を決定いたします。

※詳細は募集要項でご確認ください。

※ホームページ「広島市中小企業支援センター」の「新着情報」から申請書類をダウンロードできます。

<https://www.assist.ipc.city.hiroshima.jp/>

問い合わせ先

公益財団法人広島市産業振興センター 中小企業支援センター
〒733-0834 広島市西区草津新町一丁目21番35号（広島ミクシス・ビル2階）
電話 082-278-8032 FAX 082-278-8570
E-mail:assist@ipc.city.hiroshima.jp